

## 朝霞市基地跡地利用計画見直し検討委員会（第4回）

### 議事のまとめ

#### 議事1 = 見直し後の基地跡地利用計画の基本理念等の確認について

- ・ 基本理念、基本方針については、抽象的な表現が多いので、エリア等の話し合いの中で出た意見などを踏まえ最後にフィードバックして、改めて具体について計画に落とし込んでいく。また、必要であれば表現を少し調整する。
- ・ 空間をどう利用するかを十分に整理して、細かいことについては、この委員会の報告書に、委員会で議論があったことをきちんと書いて、次の整備計画等の見直しで検討して貰う。
- ・ 公共施設の再編については別の観点もあるので、この委員会としては、全体としてこの跡地を使う上でこういう使い方が望ましい、ここには公共施設を設けた方が良いと例示して、それにはこういうことに配慮するべきと書いておく。

#### 議事2 = 基地跡地周辺エリアの構成について

- ・ 幅員30メートルの道はもの凄くポテンシャルが高いので、単なる通過の道として、植栽をするだけでなく、そこでどういう楽しみのプログラムを作れるかが大事ではないか。
- ・ 朝霞駅から国道254号に向かう人の流れを作るためにも、目標として南側のゾーンに受け皿をきっちり設けた方が良いので、シンボルロードの整備をトリガープロジェクトとして位置付けて、早いうちにスタートした方が良い。
- ・ 土地の利用については、市が明確な意思を持って、利用計画の中に活用を入れ込むことが必要である。
- ・ 昔は道路に物を置く、仮設のものを作っては駄目というのが原則だったが、大分法律も緩和されて、例えば店舗を設置することができる仕組みができています。それを生かして、いろいろな仕掛けでシンボルロードの可能性をモデル的に試していく。
- ・ いろいろな人たちが楽しく利用できる1つのモデルケースに朝霞の森がなっている。

(※議事2 = 第5回に継続)